

広告出稿のご案内

特集 高度化する材料開発と 機能性粉体の最新加工技術

自動車、エレクトロニクス、化学、医薬品、化粧品、食品など、私たちの社会を支えるほとんどの産業分野の基盤技術として、粉体技術は位置づけられています。粉体は、あらゆる産業のみならず、身の回りのものすべてに関わっているといっても過言ではありません。粉体粒子はナノメートルの領域まで到達し、世界の中で先端を走る日本の粉体技術は、高い加工技術により、多彩な機能性粉体が製造されています。今後、より付加価値を高めた機能性粉体への要求はますます高まり、それに応じてさらに発展するものと思われまます。

本特集では、機能性粉体の現状と課題を解説し、機能性粉体の加工・処理の最新技術や粉体メーカー各社の事例を紹介します。

【予定目次】

- 総論** 機能性粉体の開発と粉体加工技術 大阪大学 内藤 牧男
- 解説** 機能性粉体の現在技術・展開－微粒子シリカ 日本アエロジル(株) 鎌田 正彦
機能性粉体の現在技術・展開－酸化チタンの機能性とその用途 ティカ(株) 福田 淳
次世代材料開発を支える粉体技術－医薬品 愛知学院大学 山本 浩充
高機能化粧品を支える粉体技術 福井技術士事務所 福井 寛
- 事例** 粉体各社の高機能化技術・機能性粉体の加工技術－微粉碎技術 株式会社 日清製粉グループ
粉体各社の高機能化技術・機能性粉体の加工技術－ナノ粒子製造 株式会社 日清製粉グループ
粉体各社の高機能化技術・機能性粉体の加工技術－混合技術 (株)徳寿工作所
粉体各社の高機能化技術・機能性粉体の加工技術－混錬技術 (株)栗本鐵工所
粉体各社の高機能化技術・機能性粉体の加工技術－微粒子・複合技術 アシザワ・ファインテック(株)
粉体各社の高機能化技術・機能性粉体の加工技術－微粒子複合化 (株)奈良機械製作所

広告締切日

- 広告お申し込み締切日……………10/16(金)
- データ入稿締切日……………10/21(水)
- 発売日……………11/14(土)

◆ 工業材料・本文特集予定

- 1月号 電気自動車・自動運転技術を支える磁性材料
- 2月号 電波吸収体
- 3月号 多機能化するガラス

工業材料

掲載料金表

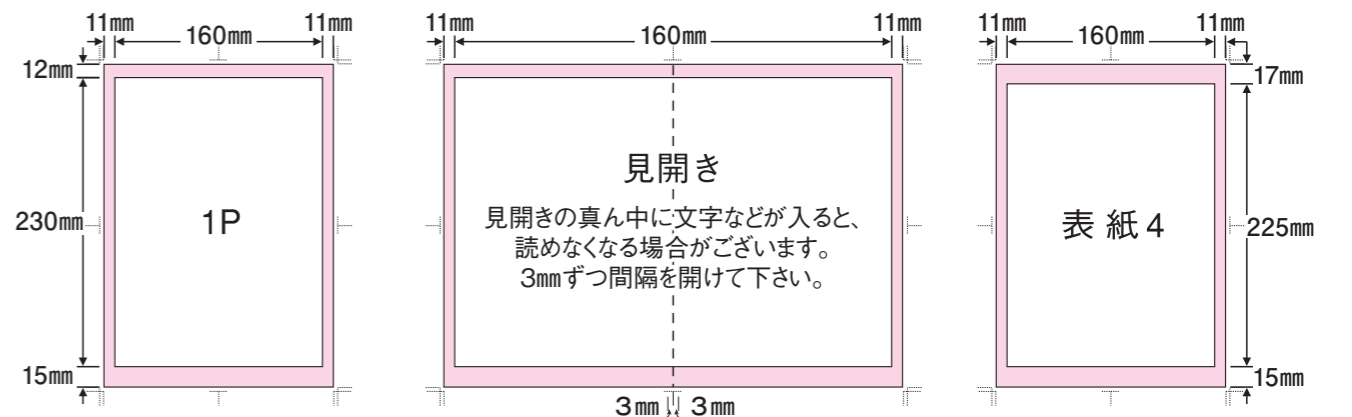
●発行部数：28,000部 ●体裁：B5判・左開き・無線平とじ

場 所	スペース	カラー	3 色	2 色	場 所	スペース	カラー	3 色	2 色	1 色	
表 紙 1	1	506,000	—	—	第 1 頁	1	387,000	—	—	—	
表 紙 2	1	408,000	272,000	221,000	最 終 頁	1	—	—	—	119,000	
表 紙 3	1	306,000	204,000	165,000	記 事 中	1/3 (ヨコ)	—	—	—	45,000	
表 紙 4	1	448,000	299,000	243,000	普 通 頁	1/2	—	—	72,000	51,000	
本文目次(奇)	1	387,000	258,000	209,000		1	346,000	176,000	133,000	121,000	85,000
(偶)	1	357,000	238,000	193,000		2	624,000	318,000	239,000	218,000	153,000
(下)	1/4	—	—	59,000	※表示価格は税抜き金額です。別途消費税が加算されます。						
広告目次(奇)	1	326,000	217,000	176,000							
(偶)	1	295,000	197,000	160,000							

◆ B5判広告スペースサイズ

▼原稿サイズ	サイズ	普通版	断切版(ブリード)
スペース		天地×左右(mm)	天地×左右(mm)
A 表紙	4	225×160	不可
B 1ページ		230×160	257×182
C 見開き		230×342	257×364
D ヨコ1/2ページ		105×150	不可
E タテ1/3ページ		225×45	不可
F 記事中ヨコ1/3ページ		65×150	不可
G 目次下1/4ページ		55×150	不可

※断切版は断ちしろ3mm加算(天地左右)



上図の様に「1頁」および「見開き(2頁)」の原稿は、「コーナートンボ」および「センタートンボ」を、1頁はB5版に、見開き(2頁)はB4版に付けて下さい。広告サイズ(1頁の場合 左右160mm×天地230mm)にトンボは付けなくて下さい。ブリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。紙面サイズいっぱいに配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。

日刊工業新聞社 出版局
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
雑誌部 TEL 03-5644-7447
FAX 03-5644-7405

大阪支社 ☎06-6946-3358
名古屋支社 ☎052-931-6155
西部支社 ☎092-271-5716

制作ガイド

日刊工業新聞社 出版局 雑誌部 広告原稿データ 入稿仕様書 

広告主名		
担当者	☎	()

データ制作者 記入欄

会社名	☎	()
担当者	E-mail アドレス _____ @ _____	

入稿メディア	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	メディア返却の有無
	<input type="checkbox"/> MO <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> USB	<input type="checkbox"/> 要返却 <input type="checkbox"/> 返却不要

仕様システム	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	● ご記入下さい
	OS Mac <input type="checkbox"/> 9.x <input type="checkbox"/> 10.x <input type="checkbox"/> _____	Windows _____

出力ファイル名 (epsでの入稿推奨)	出力見本 (実寸1枚) (PDF可)	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色 <input type="checkbox"/> 3色 <input type="checkbox"/> フルカラー	

フォント	フォントは全てアウトライン化して下さい (Adobe Illustrator・InDesign)
※アウトライン化できない場合、使用フォント名を記載してください	

※アウトライン化が出来ない場合は印刷用PDFでのご入稿を推奨いたします (X1-a形式での入稿を推奨)。
※PDF入稿の場合はトンボ及び塗り足しの処理を再度ご確認ください。

原稿タイプ	● 原稿タイプは、裏ページの「サイズ」欄を参照の上 <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G

色数	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色(マゼンダ+スミ) <input type="checkbox"/> 2色(シアン+スミ) <input type="checkbox"/> 3色(CMK) <input type="checkbox"/> フルカラー

アプリケーション	● 使用アプリケーションに <input checked="" type="checkbox"/> チェックし、バージョンをご記入下さい
	<input type="checkbox"/> Adobe Illustrator _____ <input type="checkbox"/> Adobe InDesign _____

リンクデータ	● リンクデータに <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	<input type="checkbox"/> 埋め込み
	<input type="checkbox"/> EPS <input type="checkbox"/> TIFF <input type="checkbox"/> PSD (<input type="checkbox"/> CMYK <input type="checkbox"/> グレースケール <input type="checkbox"/> モノクロ2階調)	

オーバープリント	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
----------	---

ハーフトーンスクリーン	● 使用しないでください
-------------	--------------

ダブルトーン	● 推奨しておりません。なるべくシアン版、マゼンダ版、ブラック版にて作成ください。
--------	---

備考:	
-----	--

入稿前にチェックしてください (再確認)

- フォントはすべてアウトライン化 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 孤立点・不要なオブジェクト等は削除 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 入稿データの保存形式は「EPS」を推奨 (ai, PDF 可) ※1.
- カラー原稿は、CMYKで作成 (RGB、特色厳禁)
- モノクロ原稿はグレースケールで作成 (CMYK、RGB、特色厳禁)
- モノクロ画像はグレースケールまたはモノクロ2階調で作成 (CMYK画像、RGB画像は厳禁)
- 画像データは「適正解像度」にしている
- 画像の保存形式フォーマットはEPS、TIFF、PSDのいずれかにしている ※2.
- EPSオプションは「8bit/pixels」で「ASCII85」で保存している
- ドキュメント設定の透明/プリセットは「高解像度」に設定にしている
- ドキュメントのラスターライズ効果設定は「高解像度」に設定にしている
- 赤版は「マゼンダ」で、青版は「シアン」で作成 (3色はCMK) ※3.
- 断ちトンボ(トリムマーク)は付けてある (1頁・見開き・表4の場合) ※4.
- 入稿データは、作成したバージョンのまま保存 (下位保存すると破損することがあります)
- 各データには保存形式にあった拡張子を付けている
- 画像データ等のリンクファイルは同一階層 (フォルダ等) に収め、画像データのリンク漏れは無い
- 出力見本で、文字化け等の無いことは確認済
- ウイルスチェックは実施済
- オリジナルデータはバックアップ済

※1.) PDFで入稿の際は、「x1-a」形式での入稿を推奨します。

※2.) イラストレーターaiデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「PSD」を推奨します。
イラストレーターepsデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「eps」を推奨します。

※3.) 赤版は、日刊工業新聞社指定の赤を使用します。

※4.) プリント版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意ください。
紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。

広告原稿 入稿後の進行予定 (営業日内)

- ① 入稿日(受付時間: 14時まで)に完全原稿 14時以降は翌日扱いになります。
- ② 入稿日の中2日後にプルーフ出力。
出力(プルーフ): モノクロ・2色は1枚、3色・フルカラーは2枚。 ※表紙と表4については1枚。
- ③ 入稿日の翌々日着で、上記出力を送付 [佐川急便] ⇒ 出力確認・責了。
※上記以外の出力プルーフについては別途費用がかかります。
※再入稿した際の出力プルーフについても別途費用がかかります。

注) 締切日直前に入稿が集中しますので、余裕を持った入稿をお願いいたします。
また、弊社で入稿原稿のデータを修正することは原則ございません。

◆ その他、ご不明な点がございましたら担当者にお尋ねください。

 日刊工業新聞社 出版局 雑誌部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL.03-5644-7447 FAX.03-5644-7405